

準備

ETCカードを入れるには

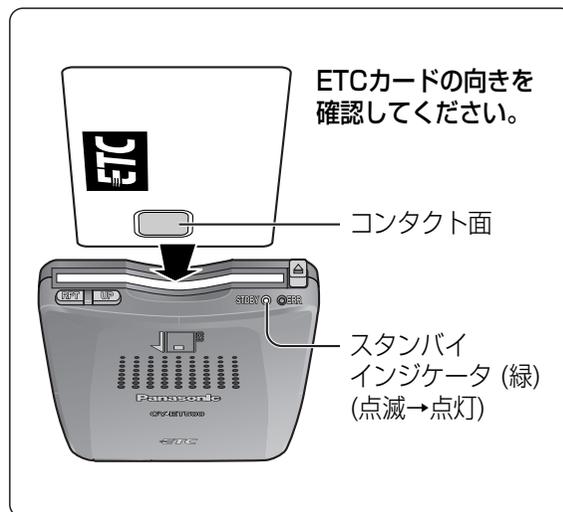
車のエンジンをかける（またはイグニッションキーがACC）と、本機の電源が入り、「ピ」という案内音で通知します。

本機にETCカードを入れる。

- カチッと音がするまで挿入してください。
- スタンバイインジケータ（緑）が点滅し、自動的に装置の診断を行います。
- ETCが利用可能であれば、スタンバイインジケータ（緑）が点灯し、「ETCが利用可能です」と音声案内で通知します。

基本的な操作は、これで完了です。

- スタンバイインジケータ（緑）が点灯している状態で有料道路を走行してください。



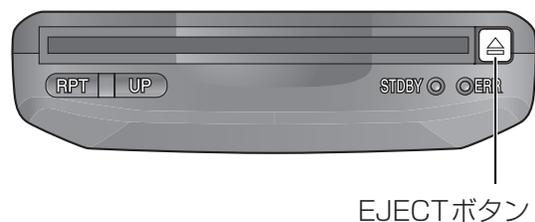
お知らせ

- ETCカードのコンタクト面が汚れていると、正しく書き込みができないことがあります。コンタクト面が汚れたときは、やわらかい布などできれいに拭いてください。
- 電源投入後、ETCカードが未挿入の状態です約20秒経過すると、「カードを確認してください」と音声案内で通知します。（ETCカード未挿入警告）

ETCカードを取り出すには

EJECTボタンを押す。

- 車から離れるときは、盗難防止などのため、ETCカードを抜いておくことをお勧めします。
- 電源が入った状態でETCカードを取り出すと、「ピピ」という案内音で通知します。
- ETCカードが挿入されたままエンジンを切ると、「カードが残っています」と音声案内で通知します。音声案内通知後、電源が切れます。
- 長時間使用するとETC車載器とETCカードが温くなる場合があります。



注意



禁止

スタンバイインジケータ（緑）点滅中は、カードを取り出さない

ETCカードのデータが破壊され、使用できなくなる恐れがあります。

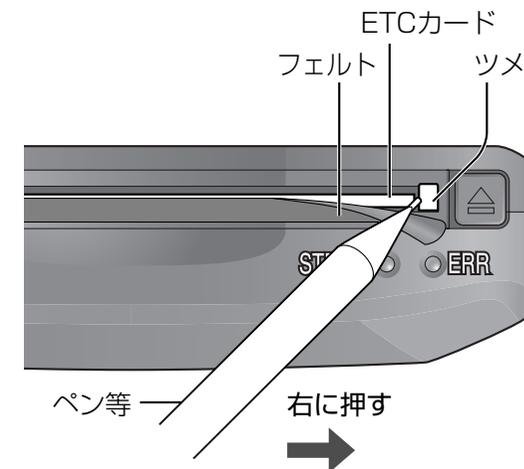
ETCカードを取り出すには（つづき）

■EJECTボタンを押してもETCカードが取り出せないときは

ETCカード挿入口のフェルトをめくり、右端にあるツメをペン先などで右方向に押す。

- それでもETCカードを取り出せない場合は、ツメを右に押した状態でETCカードの中央付近をつまんで引っ張り出してください。

取り出した後は、使用を中止し、お買い上げの販売店・取付店に相談してください。



お願い

- **エンジンをかけて使用してください。**
バッテリー保護のため、できるだけエンジンをかけた状態で使用してください。長時間エンジンをかけずに使用すると、バッテリーがあがる場合があります。
- **無線通信について**
次のような状況では通信不能の原因となります。
 - ・アンテナ上面を金属物などでさえぎる。
 - ・アンテナ付近のフロントガラスが泥などで著しく汚れている。
 - ・電波不透過ガラスおよび赤外線反射ガラス装着車両は電波が受信できないことがあります。取り付けの際は、お買い上げの販売店に相談してください。
- **車載器およびアンテナの取り扱い**
 - ・車載器およびアンテナに衝撃を加えないでください。
 - ・アンテナは、ダッシュボード上専用です。
 - ・アンテナは、路側アンテナに向かって適切な角度で取り付けられています。取り付け直すときには、お買い上げの販売店に相談してください。取り付けの角度がずれると通信異常の原因となります。
 - ・極端な高温の中でのご使用は、誤動作や故障の原因となります。炎天下で長時間駐車したあとなど、車室内の温度が極端に高い状態でETCを利用する場合は、特に開閉バーが開かないことがあります。いつでも停車できる速度で通行してください。
 - ・車載器およびアンテナに水やジュースなどをかけないでください。故障の原因となります。
- **アンテナコードの取り扱い**
 - ・コードは、強く引っ張らない、ねじらない、屈曲させない、キズを付けないでください。通信異常や故障の原因となります。